



プロスポーツ 号外版

水戸黄門賞

関東S班コンビが今度こそ

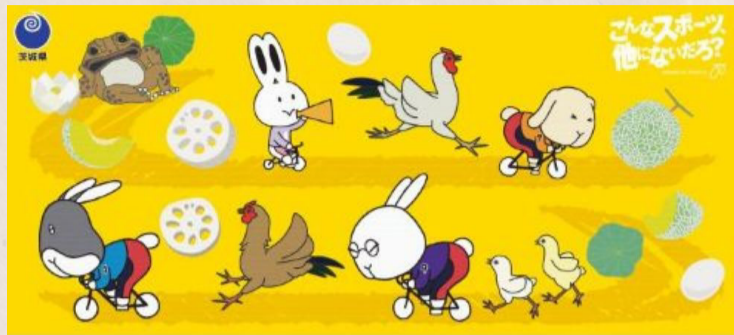
高松宮記念杯競輪の余韻も残る中、取手競輪場開設76周年記念「水戸黄門賞(GIII)」が6月27日、4日間シリーズの幕を開ける。地元の吉田拓矢と真杉匠の関東S班コンビが主役の座は譲らない構えで、兄弟連係が期待される吉田有希や杉浦侑吾らとも力を合わせて人気に応えるだろう。だが、両者の連係を5月宇都宮記念で粉碎して記念初優勝を遂げた寺崎浩平と南修二の近畿S班勢は手強い。阿部将大、山田庸平の九州勢や岩本俊介、新田祐大らも加わってV争いはヒートアップしそうだ。



吉田 拓矢 【茨城】107期

直近でも日本選手権や5月宇都宮記念の決勝など印象に残る場面での連係が続いている吉田拓矢、真杉匠の関東S班コンビ。いずれも近畿勢に行く手を阻まれてVを逃したので、3度目の正直で今度こそすっきり決めたいところだ。主役を務めるのはもちろん、地元エースの吉田拓。宇都宮でも準決で上がりタイム 13 秒6のまくりを決めて

いるように吉田拓は引き続き好調を維持している。今回は自分が主役となるだけに、前回りを買って出たろう真杉の動きに集中力高く付け切って、ゴール寸前で差し切ったのワンツーが理想だ。真杉も年頭に落車はあったが、ウィナーズカップで吉田拓との連係で準優勝してからは積極策を基本に、展開ではヨコの動きも出す事をためらわない真杉らしい走りでも好成績を重ねている。今度は吉田拓の前で男気を見せる番。力づくでも主導権を奪って出てあとは吉田拓を託す。関東勢はこの2人だけではない。大型先行の杉浦侑吾、吉田有希が勝ち上がってくれば、連係の形も変わる。特に兄弟連係が待望される吉田有希は今シリーズに懸ける思いは特別なものがあるだろう。4日間、目が離せないレースをしてくれるはずだ。



取手競輪開設76周年記念

水戸黄門賞GIII

2026. 6/27(土) 28(火) 29(水) 30(木)

取手競輪場

取手競輪場

2026 土 火 06.27~30

取手競輪 開設76周年記念 水戸黄門賞(GIII)



真杉 匠 【栃木】113期

前記の宇都宮記念で、吉田拓と真杉の連係を打ち破って記念初優勝をくださったのが寺崎浩平。高松宮記念杯の結果も考慮したいところではあるが、ここも自信を持って臨めそう。南修二は宇都宮の準決で寺崎のまくりを抜いて1着を取っていて、落車が続いた悪い流れは断ち切った。寺崎の踏み出しに付け切れればゴール前で逆転も。

阿部将大、山田庸平、園田匠らの九州勢もなかなかの陣容。3月西武園GIIIを優勝するなど再び軌道に乗ってきた阿部は強気に攻めていきそう。6月久留米記念の準決でまくりを転じた嘉永泰斗をゴール前であっさり捕らえてみせた脚があれば山田のVは十分考えられそう。

新田祐大が軸の北勢にも注意したい。新田は全プロで大会新記録のタイムを出して1kmTTを優勝し、6月防府では準決でトゥルーマンを破り、決

勝はラブレイセンのカマシに続いて準Vと、長らくナショナルチームの中心選手として活躍してきた脚はまだまだ落ちていない。先行意欲高い櫻井祐太郎を目標なら力が入るし、成田和也や同期の飯野祐太を従えての自力戦でも侮れない。



寺崎 浩平 【福井】117期

和田真久留、小原太樹の神奈川勢と岩本俊介という面子の南関東勢も黙っていない。自力勝負を前面に打ち出す姿勢を示している岩本と自力を捨てていない和田が折り合えるかは流動的も、差し脚切れる小原も含め存在感は発揮しよう。

血屋豊、山田諒、岡本総の中部勢や、佐々木豪、橋本強の愛媛コンビに大川龍二らの中四国も間隙を突いていっての一発を狙う。

主力選手プロフィール

選手名	所属	期	出走	1着	2着	3着	4着	5着	6着	7着	8着	9着	10着	追越	賞金
小原 太樹	神奈川	95期	S1	111.32	111.02	111.24	0	0	0	0	0	0	0	0	2179万
山田 庸平	佐賀	94期	S1	113.39	111.85	114.00	1	1	1	1	1	1	1	1	1889万
岩本 俊介	千葉	94期	S1	110.78	114.51	110.27	1	1	1	1	1	1	1	1	1370万
新田 祐大	福島	90期	S1	112.35	109.55	112.17	1	1	1	1	1	1	1	1	2372万
成田 和也	茨城	88期	S1	112.29	112.37	111.90	1	1	1	1	1	1	1	1	1414万
吉田 拓矢	茨城	107期	SS	118.69	119.52	118.28	1	1	1	1	1	1	1	1	9441万
真杉 匠	栃木	113期	SS	118.00	116.94	117.09	1	1	1	1	1	1	1	1	7711万
寺崎 浩平	福井	117期	SS	115.61	117.83	115.59	1	1	1	1	1	1	1	1	3051万
南 修二	近畿	88期	SS	112.71	117.50	112.58	1	1	1	1	1	1	1	1	1501万

直近12場所成績

プロスポーツ 号外版

水戸黄門賞

PICKUP

山岸 佳太

【茨城・107期】



今期は2Vで、1月当所では赤板過ぎから突っ張り先行の吉田有希に乗って優勝した。目標があるレースが増えたが、いつでも自力自在に戦う準備もしているので展開の不利があっても克服できる。

松本 秀之介

【熊本・117期】



日本選手権で2連対、5月函館記念では連勝で準決に進出とまくりに力強さを増している。特に日本選手権の最終日の1勝は流れに乗って行って、犬伏湧也、中野慎詞、坂井洋をまとめて破る金星だった。

丸山 留依

【静岡・127期】



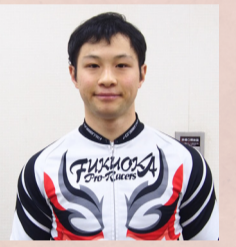
3月に特進してきて、これが9車立てのグレード戦初挑戦となる。徐々にレースにも慣れてきて、課題に挙げていた出し切るレースもできるようになってきたのは楽しみ。名前を売る快走に期待してみたい。

レインボーカップチャレンジファイナル

関東ただ一人となった木村優駿も譲れない。候補筆頭だ。

今回のレインボーカップはデビューが遅れて来期もチャレンジ予定の127期が2人いる。本命には諸々の条件を考えて野津宏介を推す。野津はチャレンジデビューが昨年12月と遅れたが、自転車競技未経験でゴールデンキヤップを獲得した高い身体能力と、S級上位クラスの機動型の後藤大輝が練習仲間という環境にも恵まれてスケールの大きい走りですぐに頭角を現した。特別昇班しないと7月からチャレンジを走ることになる。九州は一つで、通算8Vの吉田航や山口留稀哉との関係も見込めるので結果を出したい。

杉浦颯太も来期はチャレンジの予定だが、自転車競技で抜群の実績を残しゴールデンキヤップを2回獲得と127期の中にも将来が囁望されるレISAだ。直前の落車で体調不安も、今年2月デビューで5回の完全Vは圧巻の数字。先行勝負に強いプライドを持つ池田充槻、畑崎大輝と北日本連係があってもなくても完調ならV候補筆頭だ。



野津 宏介
【福岡・127期】

開設76周年記念水戸黄門賞(GIII) 出場予定選手

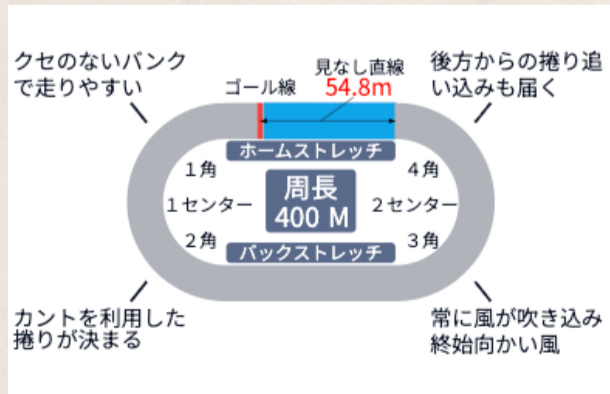
※2026年6月22日現在

級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別
SS	吉田拓矢	茨城	107期	S1	岡本総	愛知	105期	S2	庄子信弘	宮城	84期	S2	岡田征陽	東京	85期	S2	川村晃司	京都	85期	S2	松尾透	福岡	96期
SS	眞杉匠	栃木	113期	S1	山田諒	岐阜	113期	S2	橋本智昭	宮城	99期	S2	柴田洋輔	東京	92期	S2	石塚慶一郎	和歌山	119期	S2	小林弘和	佐賀	91期
SS	寺崎浩平	福井	117期	S1	血屋豊	三重	111期	S2	丸山貴秀	秋田	89期	S2	山本紳貴	千葉	107期	S2	西岡正一	和歌山	84期	S2	梅崎隆介	長崎	121期
SS	南修二	大阪	88期	S1	神田紘輔	大阪	100期	S2	星野洋輝	福島	115期	S2	近藤隆司	千葉	90期	S2	清水一幸	大阪	109期	S2	佐藤幸治	長崎	92期
S1	永澤剛	青森	91期	S1	東口善朋	和歌山	85期	S2	佐藤慎太郎	福島	83期	S2	藤田英彦	千葉	93期	S2	久田翔	大阪	125期	S2	大西貴晃	大分	101期
S1	櫻井祐太郎	宮城	117期	S1	大川龍二	広島	91期	S2	小野大介	福島	91期	S2	出澤拓也	神奈川	111期	S2	菊谷信一	大阪	90期	S2	菅原晃	大分	85期
S1	内藤宣彦	秋田	67期	S1	松岡辰泰	熊本	117期	S2	朝倉智仁	茨城	115期	S2	新村雅	神奈川	119期	S2	今野大輔	岡山	111期	S2	合志正臣	熊本	81期
S1	成田和也	福島	88期	S1	香川雄介	香川	76期	S2	小畑勝広	茨城	115期	S2	齊藤竜也	神奈川	73期	S2	守谷陽介	岡山	87期	S2	田中陽平	熊本	97期
S1	飯野祐太	福島	90期	S1	佐々木豪	愛媛	109期	S2	橋本壮史	茨城	119期	S2	長谷部翔	静岡	109期	S2	戸田洋平	岡山	92期	レインボーカップ			
S1	新田祐大	福島	90期	S1	橋本強	愛媛	89期	S2	武田豊樹	茨城	88期	S2	齋木翔太	静岡	115期	S2	西岡拓朗	広島	97期				
S1	吉澤純平	茨城	101期	S1	園田匠	福岡	87期	S2	鈴木謙太郎	茨城	90期	S2	鈴木陸来	静岡	117期	S2	渡口勝成	山口	119期	A3	杉浦颯太	北海道	127期
S1	山岸佳太	茨城	107期	S1	山田庸平	佐賀	94期	S2	山下渡	茨城	91期	S2	丸山留依	静岡	127期	S2	角宗哉	山口	125期	A3	池田充槻	秋田	127期
S1	佐藤礼文	茨城	115期	S1	井上昌己	長崎	86期	S2	秋本耀太郎	栃木	117期	S2	佐藤竜太	愛知	119期	S2	森安崇之	香川	84期	A3	楠野史堯	埼玉	105期
S1	吉田有希	茨城	119期	S1	阿部将大	大分	117期	S2	中村隆生	栃木	117期	S2	大洞翔平	岐阜	100期	S2	堤洋	徳島	75期	A3	木村優駿	埼玉	127期
S1	杉浦侑吾	栃木	115期	S1	松本秀之介	熊本	117期	S2	矢野昌彦	栃木	91期	S2	不破将登	岐阜	94期	S2	藤岡隆治	徳島	98期	A3	後藤祐貴	兵庫	103期
S1	宿口陽一	埼玉	91期	S1	中本匠栄	熊本	97期	S2	笠松将太	埼玉	100期	S2	神田龍	三重	105期	S2	和泉尚吾	愛媛	117期	A3	畑崎大輝	青森	127期
S1	岩本俊介	千葉	94期	S2	高橋和也	愛知	91期	S2	一戸康宏	埼玉	101期	S2	北野武史	石川	78期	S2	近藤翔馬	愛媛	119期	A3	野津宏介	福岡	127期
S1	小原太樹	神奈川	95期	S2	坂本紘規	青森	117期	S2	大矢将大	埼玉	81期	S2	八日市屋浩之	石川	79期	S2	竹元健電	福岡	115期	A3	山口留稀哉	長崎	127期
S1	和真久留	神奈川	99期	S2	上遠野拓馬	宮城	119期	S2	岸澤賢太	埼玉	91期	S2	金山栄治	滋賀	72期	S2	野田源一	福岡	81期	A3	吉田航	大分	127期
S1	道場晃規	静岡	117期	S2	齋藤登志信	宮城	80期	S2	山本勝利	東京	117期	S2	畑段嵐士	京都	105期	S2	山口貴嗣	福岡	82期				

取手競輪 データ分析

バンク情報

センター傾斜 31°30'25"
直線傾斜 2°51'44"

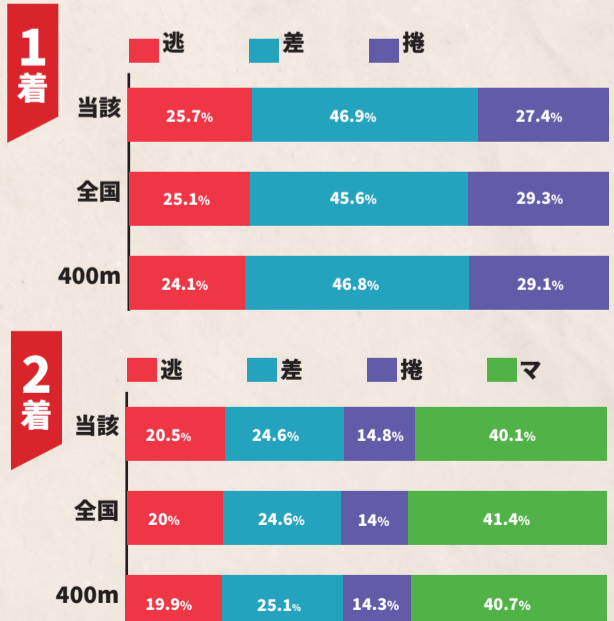


競輪サイトページ



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。

決まり手比較 2021-06 ~ 2026-05



取手競輪場

- ◆住所 茨城県取手市白山6丁目2-8
- ◆競輪場HP <https://www.toride-keirin.com/>

